

raspberrypi 初期設定手順

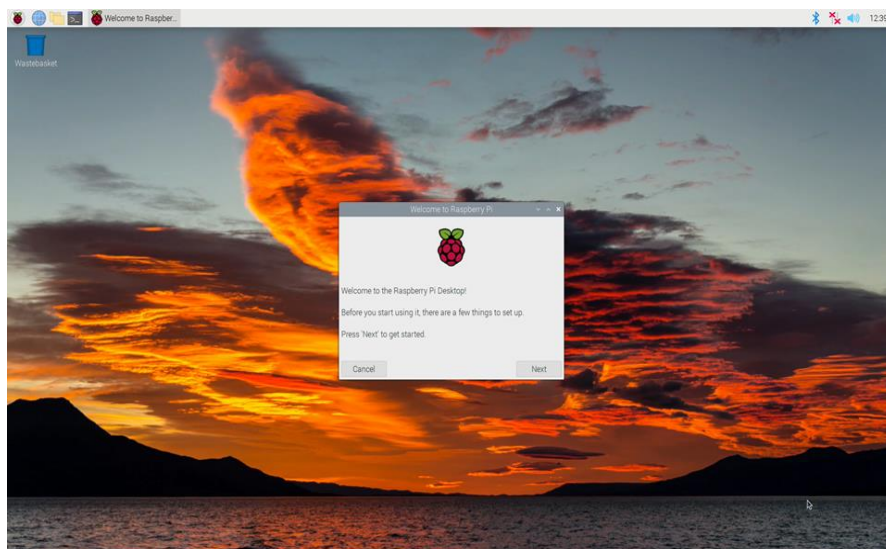
書き込みが終わったらmicroSDカードをラズパイに挿入します。
microSDの表裏は挿さる方向にしか挿さりません。
microSDの表面の文字が見える方向です。

必要な周辺機器を接続して起動します。

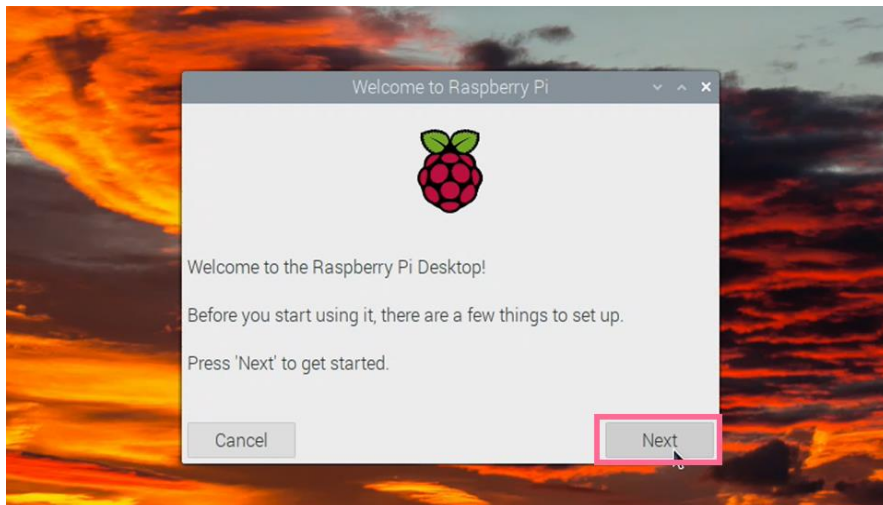


画像引用元 : Amazon、KSY

青い画面や黒い画面などが出てきますが、
ちょっと待つとすぐにデスクトップ画面が表示されます。



このようなウィンドウが出ていると思いますので、
それぞれ指示に従って設定します。



[国・言語・タイムゾーン設定]

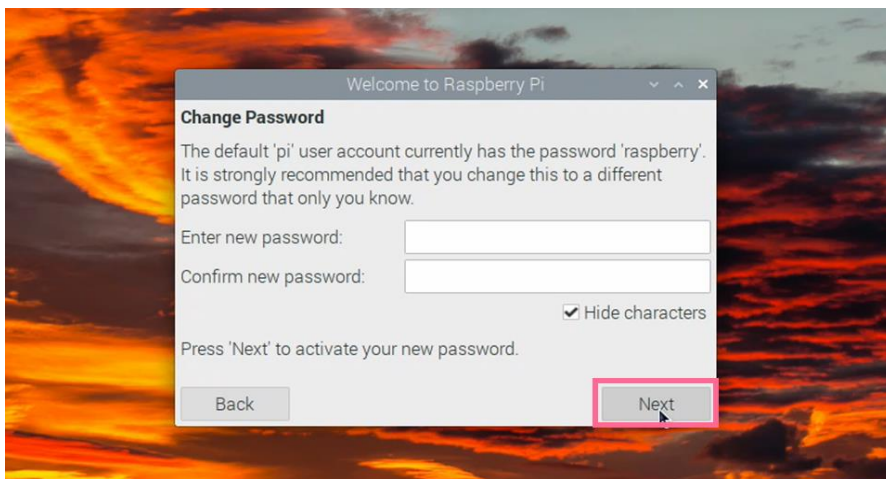


Japanを選択してください。

残りの2つはJapanese, Tokyo と自動的に選ばれると思います。

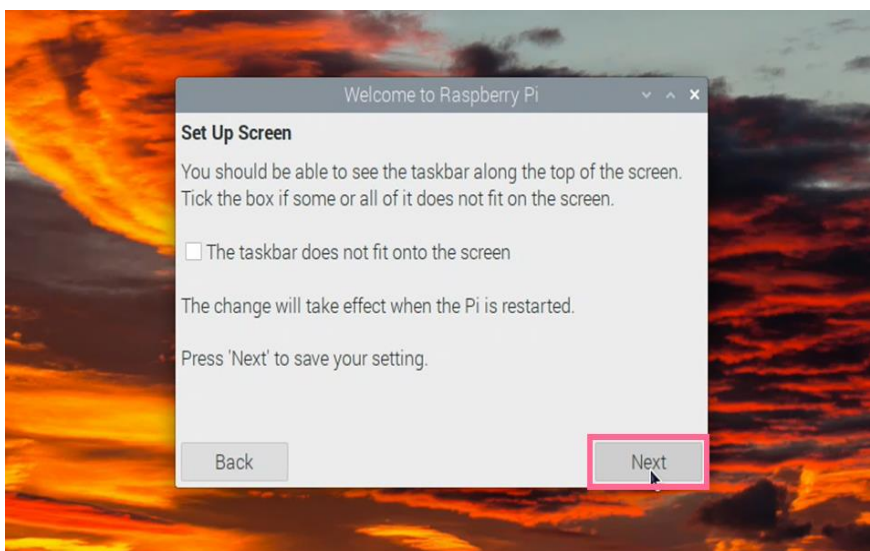
確認出来たら Next ボタンを押します。

[パスワード設定]



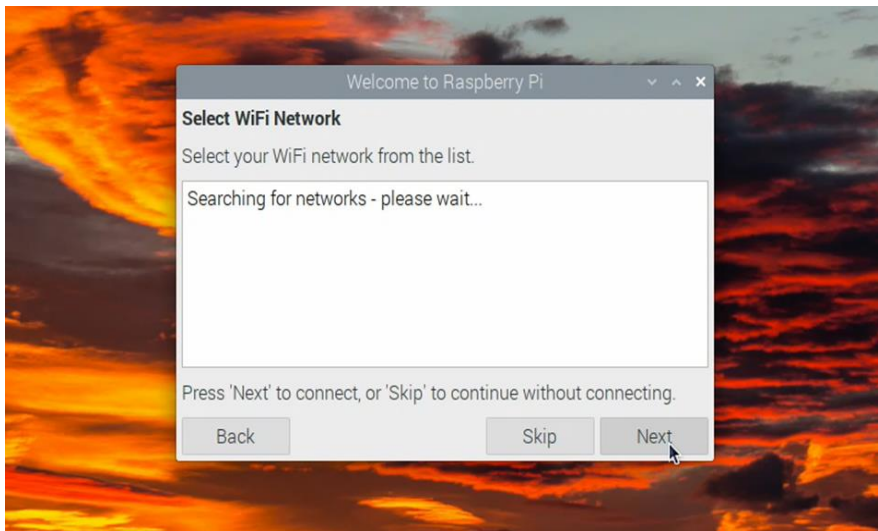
パスワードは後でいつでも変更できますので、
ここは空欄のまま Next ボタンでOKです。
デフォルトのパスワードは「**raspberry**」です。
変更したい人は別のパスワード(8文字以上)を入力して下さい。
下段のテキストボックスは確認用です。
ちなみに、ラズパイのパスワード入力起動時には不要で、
無線でアクセスしたり、ソフトをインストールしたりするときに
使用します。

[画面設定]

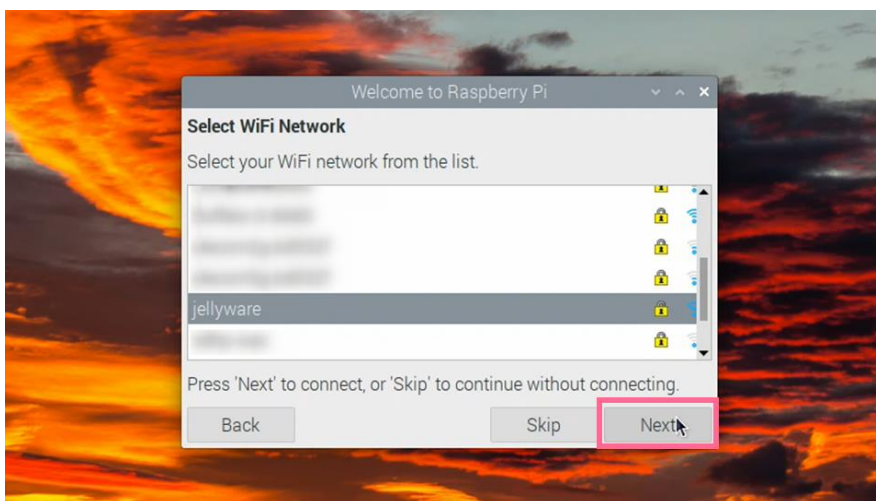


もしディスプレイに映っている画面が完全にフルスクリーンでなく、
周辺が黒枠になっているなら、チェックボックスにチェックを入れます。
この設定も後で変更可能です（オーバースキャン設定）
Next ボタンを押します。
周辺の黒枠はすぐには画面に反映されません。
最後に再起動したときに反映されます。

[WiFi設定]



しばらく待っていると、WiFiネットワークのリストが出てきます。

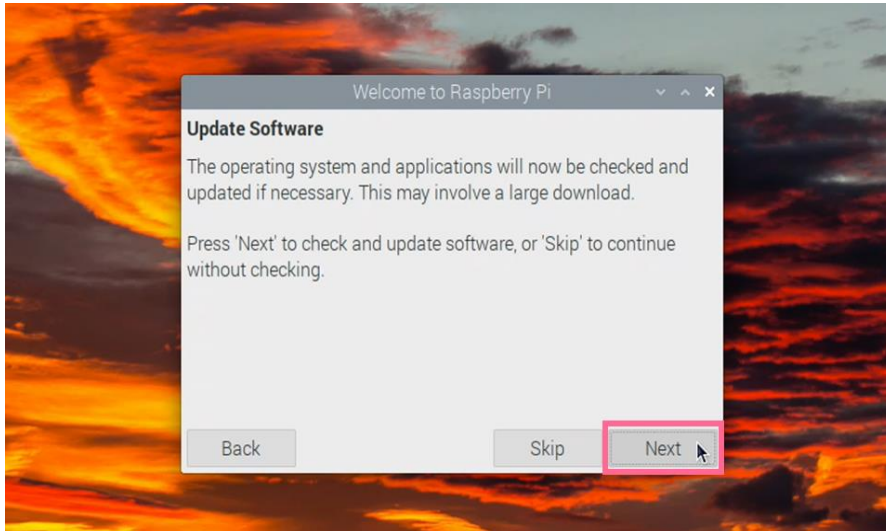


自分のWiFiルーターのSSIDを選択してNext ボタンを押します

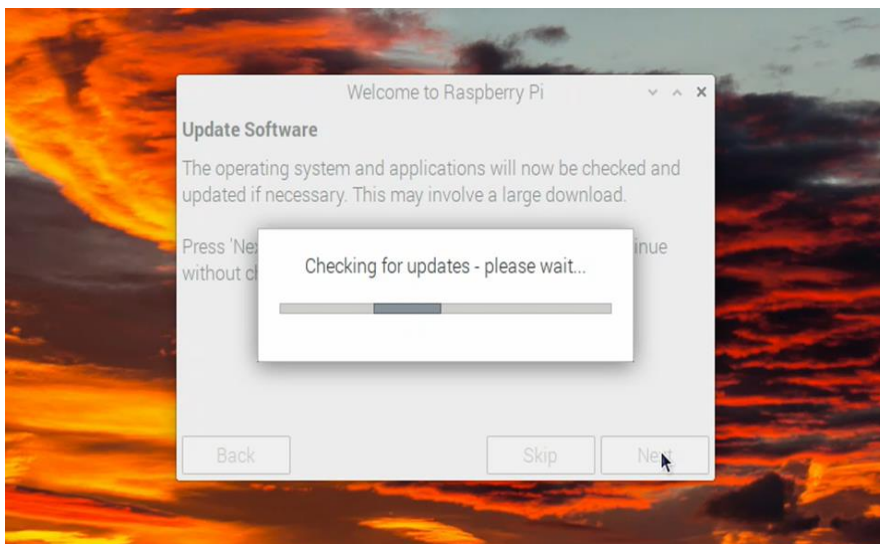


Password 入力画面になるので、
WiFiルーターのKEYをキーボードから打ち込んで、
Next ボタンを押します。

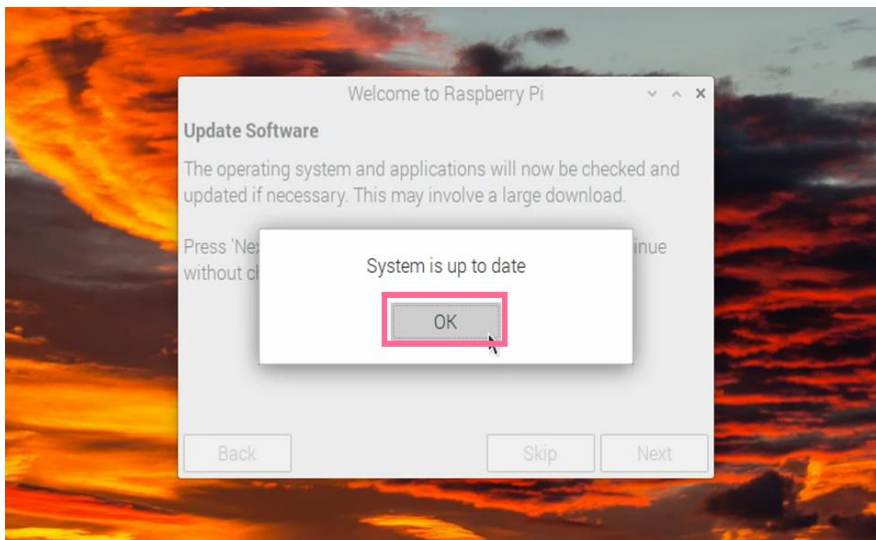
[ソフトウェア更新]



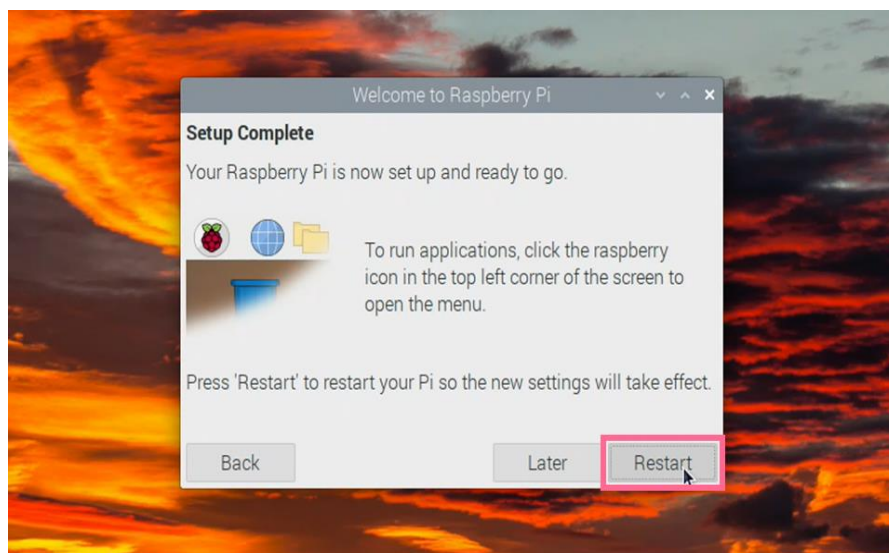
OSやアプリをチェックして最新に更新することができます。
Skip しても後でコマンドで実行することは可能ですが、
Next ボタンを押して待ちましょう。



このようなupdate画面が出てきて、結構時間がかかる場合があります。



このように System is up to date というウィンドウが出てくれば終了です。OKボタンを押します。



この時点では、まだ日本語フォント、日本語入力、現在時刻、画面設定などが反映されていない場合があります。
Restart ボタンを押して再起動することで全て反映されます！
再起動はまた黒い画面になりますが、
しばらくするとデスクトップ画面になります。